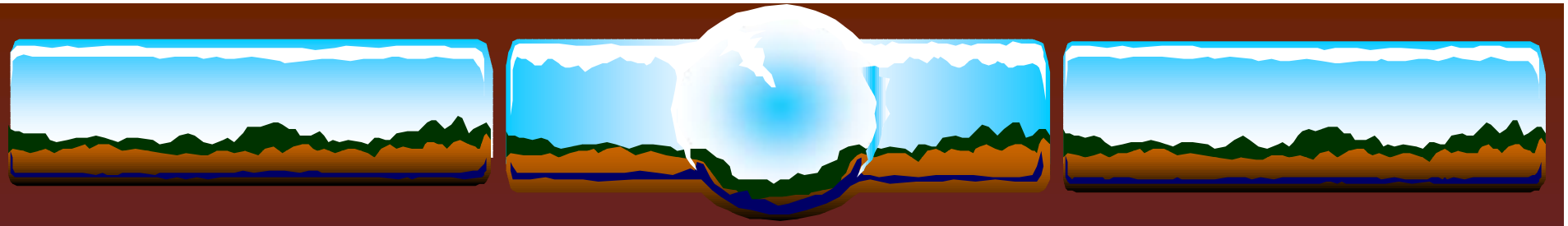


リンパドレナージについて

たてかわ内科クリニック
作業療法士　伊藤　睦

無断使用および転載禁止

リンパドレナージって何？

❖ リンパ浮腫と呼ばれるむくみに対して行われる保存的治療法。

複合的理学療法と呼ばれる4つの療法のうちの一つでリンパ液を流すマッサージのこと

（4つの療法については後述します）

無断使用および転載禁止

リンパ浮腫って何？

リンパ節やリンパ管が何らかの原因によって圧迫、狭窄、閉塞されたためにリンパが滞り、組織・細胞のすきまに水分（タンパク質やリンパ球なども含まれる）が過剰に溜まった状態

写真　リンパ浮腫を自分でケアする
佐藤佳代子　著より引用

無断使用および転載禁止

リンパ浮腫の分類

- ①原発性（一次性）リンパ浮腫（先天的な要因）

  リンパ管・リンパ節の形成不全　　など

- ②続発性（二次性）リンパ浮腫（後天的な要因）

  悪性疾患治療後・リンパ節郭清や放射線治療によるもの

  外傷：リンパ管の損傷や皮膚移植など

  感染症：フィラリア症など

  静脈機能障害：慢性静脈還流不全に伴うもの

無断使用および転載禁止

どんな症状があるの？

- 手（腕）や足（脚）がむくんで腫れ、重圧感、だるさ、疲れやすさによる運動障害などを来す。
- 免疫力が低下するため過度の身体疲労や皮膚の傷等により、赤い斑点や痛み、および発熱を伴う蜂窩織炎が合併しやすくなる

虫に刺されたような赤い発疹ができている様子。

皮膚が全体的に赤くなっている状態の蜂窩織炎。痛みやかゆみを感じることも。

写真　リンパ浮腫を自分でケアする
佐藤佳代子　著より引用

無断使用および転載禁止

ふつうのむくみとの違い

- 日に日に悪化し皮膚症状があらわれる

「起立性のむくみ」

脚の静脈血の循環が悪くなって起こり身体を動かして循環をよくすることで軽減し、一晩眠れば解消する

「リンパ浮腫」

適切なケアをしないと進行し、皮膚が硬くなる

- リンパ管に障害があるため細胞に水分が過剰にたまる

リンパ管はリンパ液の流れる経路。細胞から水分を吸収して運搬し、排除するという働きを持っているが、障害のためこの働きが低下する

無断使用および転載禁止

どんな人に起こるの？

❖ リンパ節を切除していたら注意が必要

原因は･･･

女性の場合　　乳がん、子宮がん、卵巣がんの手術

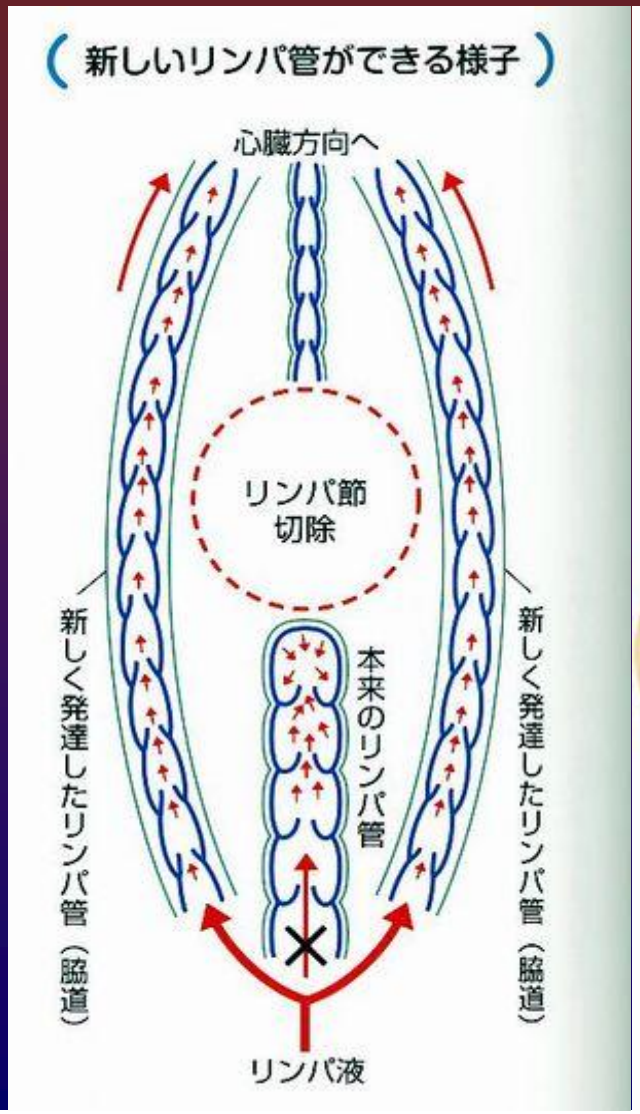
男性の場合　　前立腺がんの手術など

がんの手術では、腫瘍のある臓器が所属するリンパ節を、腫瘍とともに切除することがあるため

＊リンパ節を切除していなくても放射線治療の後遺症としても起こることがある

無断使用および転載禁止

リンパ節をとるとむくみやすいのはなぜ？



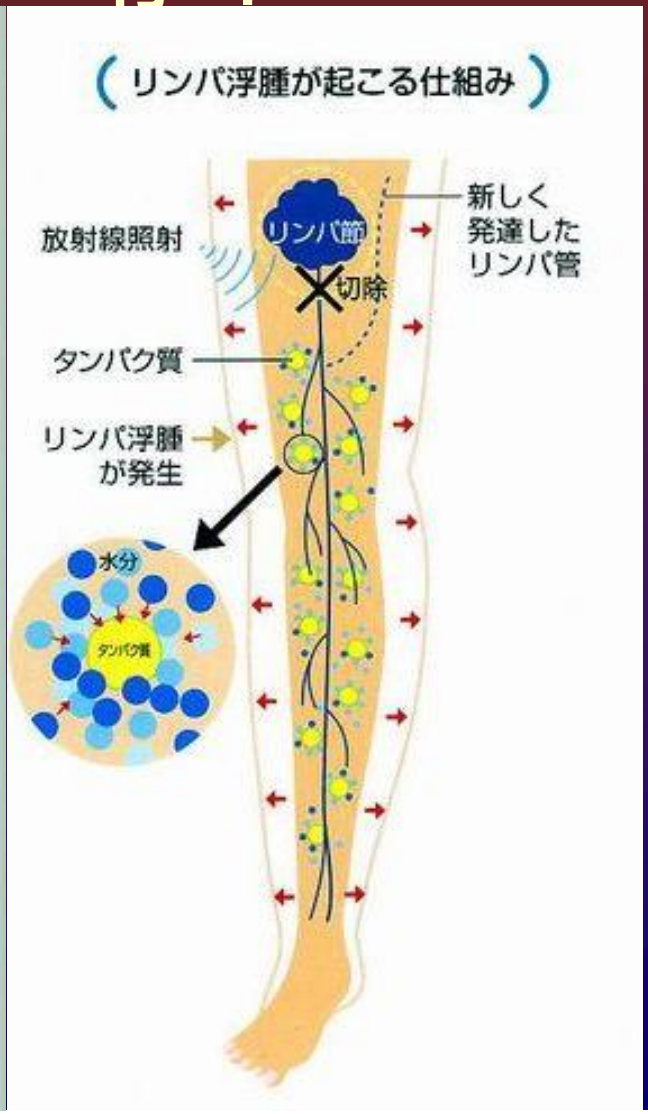


図　リンパ浮腫を自分でケアする
佐藤佳代子　著より引用

無断使用および転載禁止

どのように診断するの？

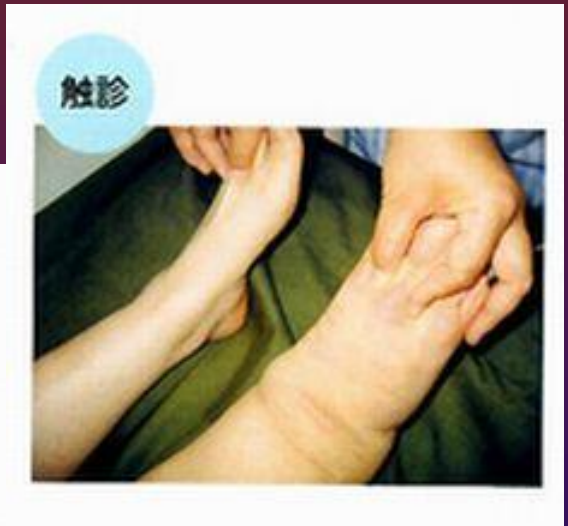


図　リンパ浮腫を自分でケアする
佐藤佳代子　著より引用

無断使用および転載禁止

リンパドレナージ
複合的理学療法

- 所見・治療構成の確認（医師との連携）
- 治療　４つの柱

①スキンケア

②リンパドレナージ（MLD）

③圧迫療法

④運動療法

- セルフケアの指導
- 自己管理の継続的なサポート

図・写真　　リンパ浮腫を自分でケアする

佐藤佳代子　著より引用

無断使用および転載禁止

効果

- 浮腫を軽減させる
- 体液環境の改善
- 炎症発症の軽減
- ADL･QOLの向上
- 精神的苦痛の緩和

無断使用および転載禁止

適応

- 原発性リンパ浮腫
- 続発性リンパ浮腫
- 慢性静脈不全症による浮腫
- 脂肪性浮腫
- 周期性特発性浮腫
- 外傷性浮腫
- リウマチ疾患
- ズディック症候群
- 廃用性浮腫

など

無断使用および転載禁止

MLD
療法の禁忌

- ①全身的な禁忌
- 　感染症による急性炎症、心性浮腫、心不全、下肢静脈の急性疾患（深部静脈血栓症、急性静脈炎　など）
- ②相対的禁忌
- 　悪性疾患（症状緩和を目的として可）
- ③局所的な禁忌
- 　（頚部）甲状腺機能亢進症、頚動脈洞症候群、重症な不整脈などの頚部の急性疾患、血圧昇降やホルモン分泌の急激な変化が危惧される場合、高齢（相対禁忌）など
- 　（腹部深部）腹部の急性・慢性疾患、妊娠中、腹腔内の手術や照射療法後（放射線性腸炎、放射線性膀胱炎など）、大動脈瘤、腸閉塞症の既往がある場合、骨盤内静脈血栓症の既往がある場合、高齢（相対禁忌）　など

無断使用および転載禁止